



雁歌学報

宮城県伊具高等学校
〒981-2153 伊具郡丸森町雁歌51
電話 0224-72-2020 FAX 0224-72-1322
ホームページアドレス <https://igu.myswan.ed.jp/>

後期スタート 生徒は様々な場面で頑張っています！！

学校は後期に入り約1ヶ月が経過しました。季節は進み、すっかり日も短くなり、まさに秋真っ盛りですが、生徒たちは4系列毎の取り組みとともに、部活動やその他の場面でも相変わらず頑張りをを見せてくれています。特に3年生は就職、進学の本番の時期となり、それぞれのハードルを越えるべく、真摯な努力を続けています。学校は今、3年ぶりの2日間開催となる文化祭（この通信をお届けできる頃には終了しております）の準備に生徒・職員が一丸となっており、忙しくも充実した毎日を送っています。

ところで、町では、令和元年東日本台風災害以来中止となっていたサイクルフェスタ丸森が10月1日（土）に3年ぶりに開催され、本校情報系列も、授業で取り組む地元食材を使用した商品開発で作った黒米米粉ブラウニーを販売させていただきました。前日の9月30日には不動尊公園から筆甫への道も開通し、あの災害から着実に復興してきていることを感じます。それでも私たちは記憶を風化させることなく、犠牲となった方々の無念に報いるためにも、あの時の教訓を活かさなければなりません。本校でもその意識で安全対策をとって参るとともに、いざという時に本校や本校生が力となれるよう準備や取組を進め、適宜お伝えして参ります。防災へのご協力もよろしくお願い申し上げます。

○たんぽぽこども園の園児たちと交流しました！！

10月6日、福祉系列の総合的な探究の授業で、丸森たんぽぽこども園にて防災に関する紙芝居を披露してきました。「いまこそ」の合言葉のもと、子供たちに防災意識を醸成してもらうため、すべて一から自分たちで、原稿づくりから創作まで行いました。「いまこそ」とは、「い」どうは早めに、「ま」るもりまちのみんなで、「こ」えをかけよう、「そ」なえよう、の頭文字です。子供たちに防災の大切さを伝えるなかで、自分たちも改めて防災の大切さを再認識できたと思います。自然災害から自分の身や、自分の周りの大切な人たちを守るためにも、常日頃から防災について意識し、自分たちが学んだことを地域に還元していくことができるよう、今後も継続して活動に取り組んでいって欲しいです。



○棚田プロジェクト ～稲刈りに挑戦！！～

本校農学系列の2年次は5月から棚田プロジェクトを行ってきました。今回は4回目となる棚田の作業について稲刈りに挑戦しました！実家が農家ではない生徒がほとんどなのでコンバインに乗って稲刈りをするのは初めての経験で不安と緊張がありました。大槻さんの指導のもとコンバインに乗り始めるとみんな巧みに操作し、上手に稲刈りを行うことができました！また、今回の棚田作業には日本に農業を学びに来たザンビア人の農業普及員の方と協同での作業も行いました。

半年間行ってきた棚田実習を通してたくさんのお米を作ることの学びました。いいお米を作るためには常にいい環境を整えなければいけないこと、想像よりも多くの手間と時間がかかること、多くの人の協力があって成り立つということ。そして普段からおいしいお米を食われていることは当たり前ではないということを改めて実感しました。多くのことを学ぶことができた棚田プロジェクトを通じてまた一つ農業のすばらしさを体感することができました。これからも様々な実習を通して農業のすばらしさを感じ、伝えていきたいと思っています。



○国際理解に関する弁論大会 初参加！！

弁論大会は、高校生が国際理解を深め国際協調の精神を養うことを目的として実施されているものです。今回は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、事前に録画した映像による参加になりました。芳賀愛花さんは、「持続可能な開発目標（SDGs）の中で一つ目標を選ぶとしたら、どのような理由でどの目標を選ぶか。また、その目標をどのように達成するか。」というテーマを選び、『「当たり前」のアップデートを私たちの世代から』という演題で堂々とした発表をしました。後日、本校の集会において発表し、全校生徒に、ジェンダーについて理解し国際的な視野を広げる機会を与えてくれました。



【芳賀さんの弁論の要旨】

SDGs 5 ジェンダーの平等を達成することが、私が最も大切だと考える目標です。

ジェンダーの平等を達成するために、何より大切なのは、人々の価値観・意識のアップデートです。

一人一人が自分らしく生きていける、お互いに気持ちや個性を認め合うことができる社会を作ることが大切だと考えています。世界を変えるために、私は自分の学校から変えていくつもりです。今期私は生徒会に立候補しました。制服の男女兼用化や全校生徒にジェンダーについて知ってもらう機会をつくることを考えています。小さな活動の積み重ねで、意識改革はできるはず。新しい当たり前をともにつくっていきましょう。

○陸上県新人大会 快挙！8位入賞！！

陸上競技部は9月7～10日に弘進ゴムアスリートパークにて行われた宮城県高校新人大会に出場してきました。1年生にとっては初めての大きな大会で不安や緊張もありましたがチーム全員が協力して精一杯の持てる力を発揮することができました。男女のリレーではともに大きくチームベストを更新し、個人種目では八島君が出場種目すべてで自己ベスト、吉川君が約6秒も自己ベストを更新しました。また女子三段跳びに出場した佐藤李華さんが9m60cmと自己ベストを大きく更新し、伊具高校としては快挙となるベスト8と大変素晴らしい結果を残してくれました。



11月4～5日には今シーズン最後の大会となる仙南・石巻地区合同新人大会が開催されますのでチーム全員が自己ベストでシーズンを終わられるようにこれからも頑張っていきたいと思います。

○令和4年度後期・令和5年度前期生徒会役員が決まりました！

＜執行委員＞

生徒会長	2年2組	浅野 誓也	(あさの せいや)
副会長	2年2組	芳賀 愛花	(はが まなか)
副会長	1年1組	吉川 遥斗	(きっかわ はると)
広報	1年3組	大内 凜	(おおうち りん)
会計	2年3組	佐藤 寛太	(さとう かんた)
会計	1年1組	大沼 羽稀	(おおぬま うき)
庶務	2年2組	佐藤 陽紀	(さとう はるき)
記録	1年2組	佐藤 征哉	(さとう せいや)

＜応援団長＞

1年2組 作間 洸斗 (さくま ひろと)

＜監査委員＞

監査委員長	1年2組	森 麗虹	(もり れいん)
監査委員	2年1組	菊地 瑠渚	(きくち るな)
監査委員	1年2組	門馬 元秀	(もんま もとひで)

よろしく願いいたします！

～ 私が高校生だった頃 ～ 元本校教諭 小野 正彦 毎月、卒業生の方に寄稿していただき掲載します。

昭和28年、伊具農蚕高等学校普通科に入学、恩師の先生方、同級生のお陰で3年間思う存分高校生活を謳歌することができました。当時は郡内一周のクラス対抗駅伝大会など、今では考えられないようなユニークな学校行事もありました。3年生の3学期、その夜就職のため上京するA君が、体育で雪の中行っていた騎馬戦で腕時計を落としてしまいました。次は数学の授業でしたがそれどころではありません。教室に戻らず、全員で探し、とうとう見つけ、A君は無事上京できました。68年前の懐かしい思い出です。

在校生の皆さん、歴史と伝統のある地域に根ざした実業高校の生徒として、どうか胸を張って進んでください。

※ この学校通信は本校ホームページにも掲載されています。本校HP：<https://igu.myswan.ed.jp/>